

商品名 油性天然竹材保護塗料
品名 合成樹脂塗料
成分 合成樹脂(アルキド樹脂)、有機溶剤、木材防虫剤、木材防腐剤、防カビ剤

特長
 ●防腐・防虫・防水効果により長期間竹材を守ります。
 ●竹に深く浸透してカビの発生を防止します。
 ●紫外線吸収剤配合により、変色抑制効果があります。
 ●竹の風合いを損なわない美しい仕上がりが得られます。
 ●安全性を配慮した薬剤を使用しています。

用途
 庭園資材などの屋外の未塗装竹材(青竹は除く)

うすめ方 うすめずにそのまま塗ります。

- 塗装方法**
- すでにある古い塗膜は、皮スキ、サンドペーパーなどを使用して十分に取除きます。
 ●竹の表面のゴミ・カビ・汚れを取り、ワックスや油分はペイントうすめ液でよく拭き取り、十分に乾かします。
 - 塗料がついて困るところは、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
 - ふたを開ける前に容器を逆さにしてよく振り動かして塗料をよく混ぜます。ふたを開けたら棒などで底までよくかき混ぜて塗料を均一にし、必要量を溶剤で溶けない金属等の口の広い容器に移します。使用中もときどきかき混ぜます。
 - ニス用ハケを用いて竹の繊維に沿ってたっぷりとし、吸い込ませるように塗ります。
 ●12時間以上乾燥させてから、さらに塗り重ねます。
 - マスキングテープは塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法
 塗料が乾かないうちにペイントうすめ液かハケ洗いで洗います。

危険

●引火性あり ●皮膚刺激
 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ ●遺伝性疾患のおそれ
 ●呼吸器への刺激のおそれ ●眠気やめまいのおそれ
 ●水生生物に非常に強い毒性

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 ●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 ●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
 ●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁
 合成樹脂クリヤ塗料(P-004)

取扱い上の注意

- ①本品は他の塗料がすでに塗装されている面には適しません。十分に塗膜を取り除いてから塗装して下さい。(ただし、本品の塗り替えの場合は重ね塗りができます)②表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ③犬小屋や鳥かご、その他ペットなどがなめたり、かじったりするような部分には使用しないで下さい。
- ④食品や食器が置かれるところには使用しないで下さい。
- ⑤本品は素材の風合いを生かしたシックなつや消し仕上げになります。
- ⑥火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ⑦天気のよい日に風通しをよくして塗して下さい。
- ⑧有機溶剤が含まれており、長時間そのにおいをかぐと、頭痛・めまい・吐き気などをおこすことがありますので、塗装中及び塗装後もにおいがなくなるまで換気をよくして下さい。
- ⑨溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らぬよう、また誤飲しないように保護メガネ、保護マスクを着用して下さい。
- ⑩塗料が皮膚につくとかぶれることがあり、また衣服につくときれいに洗い落とすことができませんので、取扱い時には必ず保護手袋、作業着を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
- ⑪病人・妊婦・乳幼児・薬剤や有機溶剤によってアレルギー症状やかぶれ等をおこしやすい方、特異体質の方のいる場所では取扱わないで下さい。
- ⑫吹き付け塗装は絶対にしないで下さい。
- ⑬塗料が草木などの植物にかからないよう、また、金魚や鯉などの魚類がいる池に入らないように注意して下さい。
- ⑭塗料が竹材以外にかかった場合は中性洗剤で洗った後、十分に水洗いして下さい。
- ⑮マスキングテープの端から塗料がにじむことがあります。
- ⑯下地の色や吸い込みの度合によって仕上がりの状態や乾燥性が大きく左右されますので、あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・浸透性・下地への影響などを確かめてから塗装して下さい。
- ⑰塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件により多少異なります。
- ⑱塗装効果は徐々にうすれてきますので約半年(非常に湿度の多いところなど環境条件の悪い箇所は2~3ヶ月)ごとに塗り替えをお勧めします。
- ⑲取扱い後は必ず手洗い、うがいを十分に行ってください。
- ⑳塗料が付着した作業着はそのまま洗濯してから洗濯して下さい。
- ㉑容器は塗料を使い切った後捨てて下さい。
- ㉒やむを得ず塗料を捨てるときは、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手の届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

株式会社 アサヒペン
 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 ☎06-6934-0300

プロテクター: プラスチック(PP)
 中ぶた: プラスチック(PE) 日本製
 容器・キャップ: スチール 01-1203



防腐 防虫 防カビ

Wood Care

Wood Care

油性 天然竹材 保護塗料
 強浸透

油性 天然竹材 保護塗料

用途

庭園資材などの
 屋外の未塗装竹材に

強浸透



用途

庭園資材などの屋外の未塗装竹材に

- 竹に深く浸透してカビの発生を防ぐ
- 紫外線吸収剤配合により変色を抑制
- 竹の風合いを損なわない美しい仕上がり

透明(クリヤ)

透明(クリヤ)

4 970925 508225

標準塗り面積(2回塗り)	乾燥時間	塗り重ね時間の目安
8~12㎡ タタミ4.9~7.4枚分	夏期/24時間 冬期/2~3日	12時間以上

うすめずに
 そのまま
 塗ってください。

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

